

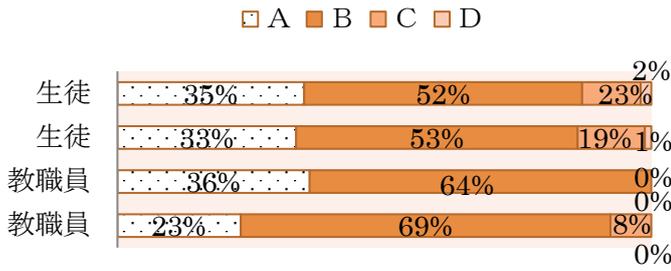
舟山

発行者
幸田町立南部中学校
鈴木 一也
第129号

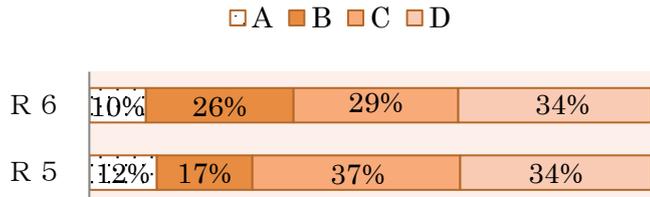
学校評価アンケートのまとめ

本年度の学校評価アンケートへの協力ありがとうございました。今年度も、タブレットを使って回答していただきました。昨年度と今年度のアンケート結果を比べ、どのように変化したかを述べたいと思います。
※グラフの数値は、左から順に **A**と思う **B**、**C**、**D**と**言え**ば**そう思う** **C**、**どちらか**と**言え**ば**そう思わない** **D**と**思**わない となっています。本文は**A**と**B**の評価を合わせた数値をもとに分析しています。

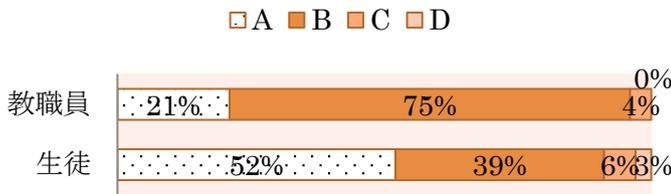
話し合いの授業をしている
(上段-R6、下段-R5)



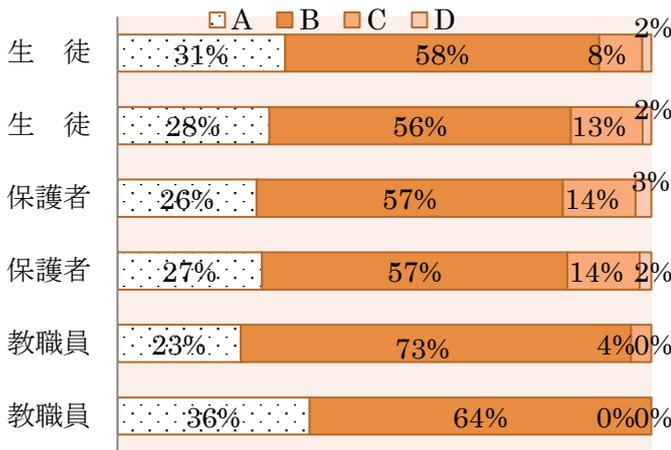
読書習慣が身につけてきている (保護者)



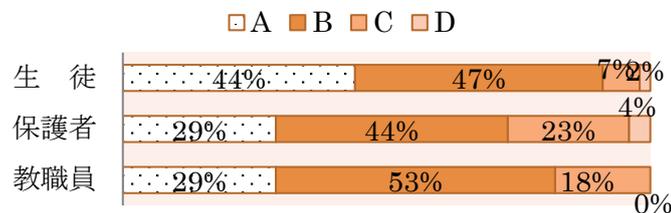
学校は楽しい (R6)



温かな雰囲気をする学級づくりに努力している (上段-R6、下段-R5)



挨拶を自分から元気よく進んでいる (R6)



① 確かな学力の育成

「自分の考えや思いを友達に伝えるなどの話し合いの授業をしている」では、昨年度より十三ポイント増加し、今年度も高水準を維持しました。また、「学習内容が理解できている」でも、生徒は八四%と高水準を維持しています。主体的で対話的な学びを大事にする授業を意識している成果と考えます。一方、保護者の「お子さんは、読書習慣が身につけてきている」では、二九%→三六%と持ち直すことができました。ただ、まだ低いので、朝の読書タイムの充実を図るだけでなく、蔵書冊数を増やすなど図書の実用も図っていきたいと思います。

② 心豊かな生徒の育成

「学校は楽しい」では、九〇%以上の生徒が高い評価をしています。学校生活の基本であるこの項目が、今

後もさらに高い数値を示せるよう、生徒の様子に気を配っていきたいと思います。

一方、昨年度評価が下がった「温かな雰囲気をする学級づくりに努力している」では、生徒について評価が上がりました。しかし、保護者の評価は横ばいですが、個々を尊重したり、協力的な活動を意図的に取り入れたりすることで、生徒と共によりよい学級作りを進めていきます。また、「挨拶を自分から元気よく進んでいる」の割合について、三者でギャップが見られます。大人が求めるレベルとの差があること、家では親に対してしないことが考えられます。挨拶は、人間関係を構築したり、ポジティブな雰囲気を創出したりするなど様々な意義があります。教職員はもちろん、地域のかたや家庭でも再認識していただき、学区全体で丁寧な指導にあたっているとよいと思います。

③ 心身ともにたくましい生徒の育成

「部活動に真剣に取り組んでいる」と答えた生徒は九六％と高い数値でした。昨年度より部活動の自由選択制が始まりましたが、多くの生徒が部活動に所属し、今年度も意欲をもって部活動に取り組みました。今後も生徒の意欲や技能を伸ばす指導を行っていきます。

「自分の健康に十分気をつけ生活できている」と答えた生徒は、六ポイント増の八一％でした。保健委員会を中心となって、正しい姿勢を保つためのストレッチの仕方を映像で全校に何度も呼びかけたり、本を読む際に目が近くならないように「姿勢ばっちり君」を使ったりしたことなどが健康への意識を向上させたと考えられます。

④ 生き方を考えるキャリア教育の充実

「学校の生活や進路、友達のことなど家の人と話し合

っている」については、保護者は八五％で、生徒は八八％でした。ご家庭で、学校生活や進路について話し合う時間を取っていただきありがとうございます。生き方講演会では、テノール歌手の大久保亮さんのお話を聞くことができました。また、職場体験学習では、学校では学べない実際の仕事の流れや職場の雰囲気

を体験することができ、将来の進路選択に役立つ情報を得ることができました。今後も各学年に応じたキャリア教育を実施していきたいと思えます。

⑤ 開かれた学校づくりの推進

「学校の様子をよく伝えている」という項目では、保護者の評価は九四％でした。ほぼ毎日更新しているホームページなどが評価されたことと思えます。今後も継続的に情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

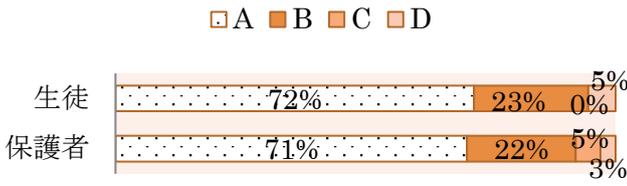
また、今年度も交流会を年四回開催し、多くの講師の皆様にお世話になりました。交流会を通して特定の技術や知識を体系的に学ぶことができ、自分のスキルを向上させることができました。また、温かい声かけのお陰で、生徒は楽しいひと時を過ごすことができました。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

今年度から始まった学校運営協議会ではアンケートの改善を図り、評価内容を今後の指導に役立てるようになっています。

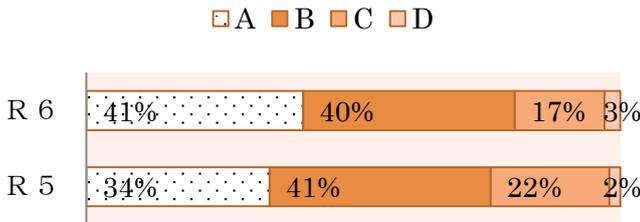
今回の調査を通して、生徒と教師の結果に差が出ている項目がありました。原因を考え今後の指導に生かしていきます。また、今回の調査に際し、保護者のかたよりさまざまなご意見をいただきました。学校運営協議会だけでなく、教職員でも話題にし、できることから早急に取り組み、改善を図っていきます。

なお、今回の結果につきましてはホームページに掲載しています。何かお気づきの点がありましたら、遠慮なくお知らせいただけたらと思います。今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

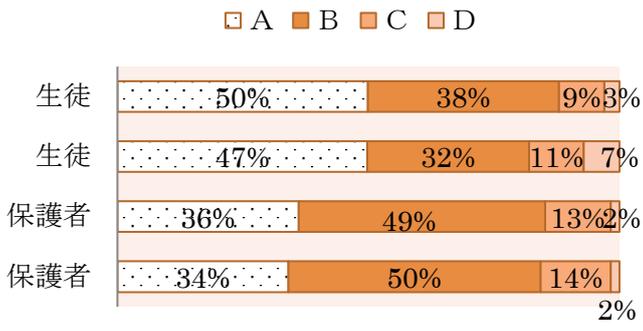
部活動に真剣に取り組んでいる (R6)



自分の健康に気をつけ生活できている (生徒)



学校生活や進路について話し合っている (上段-R6、下段-R5)



学校は、学校の様子をよく伝えている (保護者)

